

# 地域の伝統・歴史を題材とした カリキュラム・マネジメント



## 指導資料 2学年分

小学校第4学年・中学校第2学年

- ・地域の伝統を題材とした学習全体構想図
- ・「白川郷合掌造り集落」学習コース例
- ・「高山陣屋」「白川郷合掌造り集落」学習コース例

# 地域の伝統・歴史を題材とした 学習全体構想図

小学校第4学年

## 教科の学習

### 外国語活動 「お気に入りの場所を紹介しよう」

- 自分が気に入っている場所を紹介したり、その場所のよさを伝え合ったりする。

### 算数科 「垂直・平行と四角形」

- 身の回りから垂直や平行になっているものを探す。
- 形の特徴を調べる。

## 社会科 単元

残したいもの  
伝えたいもの

県内に古くから残る伝統・文化にはどのようなものがあるのか調べよう。

- 写真や地図から県内のどこにどんなものが残されているのか調べる。

合掌家屋を見学して、昔の暮らしや家屋の作りについて調べよう。

- 役場の文化財担当者の話を聞き、地域の昔の生活の様式、合掌家屋のよさを学ぶ。
- 屋根葺き、ハコ巻きの作業を見学して、合掌家屋に関する歴史や技術を知る。

### 図画工作科「ひみつのすみか」

- 組み合わせ方を工夫し秘密のすみかに合う形や色を見付ける。
- 木を組み合わせながら作ることを楽しむ。

県内に古くから残る伝統・文化はどのようにして守られ、どのように受け継がれてきたのか調べよう。

- 見学したり、保存会の方から聞き取りをしたりして調べる。
- 図書館やインターネットで調べる。
- 調べて分かったことを年表にまとめ、考えたことを話し合う。

学んだことを生かして、合掌家屋の屋根組みを体験しよう。

- 葺き替え職人にインタビュー
- ハコ巻きの結び方を学び、屋根組みを体験する。
- 合掌家屋を守る方々の思いを体験を通して学ぶ。

「白川郷合掌造り集落」  
＜学習コース例参照＞

詳しく調べて整理しよう。

- 選んだ伝統工芸について、本や百科事典、パンフレットや見学記録などを使って詳しく調べる。

組み立てと資料の  
使い方を考えよう。

- 調べた伝統工芸のよさを説明するために、どんな組み立てにするか、写真や絵をどのように使うかを考え、交流する。

説明する文章を書いて  
リーフレットを作ろう。

- 考えた組み立てにそって説明する文章を書く。
- 理由や例を挙げて考えを書く。
- 表紙や裏表紙を作成する。

学んだことを地域の方へ発信しよう。

- 合掌家屋のよさや生活の知恵、世界遺産登録への道のりなど、学んだことや考えたことをまとめる。
- 国語の学習で学んだことを活用し、リーフレットを作成し、お世話になった方や役場に届ける。

地域に古くから残る「合掌家屋」を守り、受け継いでいくために、自分たちに何ができるか考えよう。

- 地域に古くから残る伝統・文化をこれからも残していく上で、課題となっていることについて保存会の方から聞いた話をもとに、自分にできることを考える。

道徳科  
「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」

- 地域の文化を大切にすることはどういうことなのかを考える。

教科等横断的な視点に立った  
資質・能力の育成

情報活用能力

問題発見・  
解決能力

言語能力

## 総合的な学習 の時間

### ふるさと学習

「合掌家屋」の  
よさを伝えよう

## 国語科

## 単元

伝統工芸のよさを  
伝えよう

調べたい伝統工芸  
を決めよう。

- 身近な地域の伝統工芸を調べ、調べたい伝統工芸を決める。

## 「合掌ミュージアム」 萩町城跡展望台

活動時間 1時間～



- ・合掌造りの屋根葺きの工程や、実物大の模型を間近に見学する。
- ・世界遺産となった合掌造り集落全体を見渡す。



合掌造りの仕組みや作業工程の大変さ、魅力を知る。

## 合掌造り集落の見学・取材

活動時間2時間～



国指定重要文化財「和田家」

「長瀬家」

- ・筑後約300年が経過した今も生活が営まれている様子を見学する。
- ・合掌造りのよさを見つけたり、古くから残る伝統を守るためにどのような取組が行われているか、インタビューをしたりする。
- ・よさや工夫についてタブレットにメモをしたり、写真を撮ったりして、記録を残す。

昔の生活様式や生活の知恵、合掌造りのよさを学ぶ。

## 合掌造り民家園の見学・体験活動

活動時間2時間～



- ・地形風土の特徴や生活文化の歴史などを展示物の見学から学ぶ。
- ・わら細工、ひで細工などの伝統工芸を体験する。

古い建造物の見学や体験などを通して、昔のくらしの知恵や古くから残る伝統のよさを学ぶ。

## 教科の学習

国語科 「多様な方法で情報を集め、まとめよう」

- ・インターネットや図書館、取材等で知りたい情報を集める。
- ・集めた情報を分類・整理して、まとめる。

音楽科 「日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう」

- ・自分たちの住んでいる地域に伝わる祭りや伝統芸能について調べて歴史や背景を知りよさを味わって聴く。

社会科（歴史）「享保の改革と社会の変化」

- ・徳川吉宗の改革について学び、その頃、この地域ではどんな政策が行われていたのか、調べる。

接続可能な魅力ある地域として私たちはどのようなことを考えていくべきだろうか。

- ・他の地域の事例を調べ、解決策を考える。
- ・これまで学んできた地域の特色の視点を活かし、課題の解決策をまとめ、提案する。

## 社会科

### 単元

### 身近な地域の調査（地理）

〇〇市にはどのような特色があるだろう。

- ・〇〇市の主な地域の特色について、「生活環境」「人口」「産業」「生活・文化」の視点から書き出す。
- ・地図や地形図を活用する。

〇〇市について「生活環境」「人口」「産業」「生活・文化」の視点からテーマを決めて、その実態を調べよう。

- ・インターネット、図書館、各市町村が発行している統計書などを活用して調査する。
- ・要因と影響を考察する。

ふるさとの担い手として自分の考えを発表しよう。

- ・2回の観光案内を振り返り、外国人観光客に町の魅力や価値を伝えることができたか、交流する。
- ・単元を振り返り、「ふるさとの担い手として」自分の考えをまとめ、発表する。

## 総合的な学習の時間

### ふるさと学習

ふるさとの担い手活動  
ふるさと〇〇を英語で案内しよう。

私たちの住んでいる町で外国人観光客が多いところは、どんなところだろう。

- ・地域を訪れる観光客が多い場所を出し合い、共通点を考える。
- ・役場の観光課のデータをもとに、伝統や歴史あるものに観光客が興味をもって集まっていることを捉える。

外国人観光客が知りたいことは何だろう。

- ・観光施設や地域の商店などを取材し、情報を集める。
- ・英語のガイドブックを作成する。
- ・実際にグループごとに英語を使って町の案内をする。

町の観光案内を改善しよう。

- ・自分たちの町案内を振り返り、足りない情報や必要な関り方について改善の見通しをもつ。
- ・伝えたい情報が明確になるよう、外部講師を招き、英語の案内の工夫を学ぶ。
- ・再度グループごとに英語を使って町案内に取り組む。

「高山陣屋」「白川郷」  
学習コース例参照

外国人観光客に紹介したい場所を決めよう。

- ・住んでいる町で外国人に紹介したい場所やものなどを決める。
- ・同じ場所を紹介するグループを編成し、調べる担当を決める。

紹介したい場所について、詳しく調べて整理しよう。

- ・選んだ場所やそこにあるもの、体験できることについて、訪れる外国人の興味や年齢、性別を加味して種類分けしたり、構成を考えながら情報や写真などを整理する。

自分の町ふるさと紹介をしよう。

- ・作成したガイドブックや写真などを適宜提示したり、聞き手に質問したりしながら、魅力が伝わる町紹介をする。
- ・発表後、ガイドブックを学校や公共施設のホームページに掲載するなど幅広く伝えられるようにする。

## 英語科

### Presentation2

自分の住んでいる町を紹介しよう。

教科等横断的な視点に立った  
資質・能力の育成

情報活用能力

問題発見・  
解決能力

言語能力

## 「高山陣屋」「白川郷合掌造り集落」学習コース例

### ◇事前学習

- ・「高山陣屋」のホームページで、陣屋の見どころや歴史を調べる。
- ・オンラインで陣屋の方に見学のポイントインタビューする。
- ・インターネットやパンフレット、地図、図書館の本などを活用し、飛騨地方の気候の特徴や歴史について調べる。



## 「高山陣屋」の見学

活動時間 1時間～



高山陣屋と第12代大原代官の時代に起きた農民一揆「大原騒動」のアニメ視聴 (25分)



各部屋や資料に設置されているQRコードをタブレットで読み取り、各部屋や資料案内説明を聞きながら、館内を見学

徳川幕府が飛騨を直轄領とし、行政・財政・警察などの政務を行った「高山陣屋」の様子や歴史について、実物資料や説明から学ぶ。

## 町の歴史から学ぶ

## 世界遺産「白川郷合掌造り集落」の散策・取材

活動時間  
2時間～



## 世界遺産の魅力の発信方法を学ぶ

- ・世界遺産となった合掌村において、筑後約300年が経過した今も生活が営まれている様子を見学する。
- ・村を活性化させるための工夫や取組について見学したり、インタビューをしたりする。
- ・よさや工夫についてタブレットにメモをしたり、写真を撮ったりして、記録を残す。

## 古い町並保存区域などの散策・取材

活動時間2時間～



上三之町



飛騨国分寺



一位一刀彫



飛騨の里

## 町の文化から学ぶ

- ・古い町並の魅力やそれを守る工夫を見つけ、タブレットに記録
- ・課題に応じて、観光施設や商店などを取材
- ・外国の観光客の方にインタビュー